JAだよりおおがた
Ogata
3
MARCH
2019 No.548

# 特集 役員視察研修報告 04

今月の表紙 「春のおとずれ」

2018年２月、阿仁ふるさと文化センターで撮影。
通りすがりの道の駅で催しを知り、訪ねてみたところ、お茶の接待とおみやげをいただいて帰ってきました。ラッキー!!

撮影／大潟村写真クラブ　進藤　栄一さん

## 今月号の主な内容

02　あぐりプラザ情報・特産かぼちゃ生産組合 優秀農家表彰
03　女性部活動だより
06　コメ記者熊野のコラム
07　営農だより
08　エーコープ銘茶　新茶キャンペーン
09　青年部活動報告と予定・職員人事・臨時職員紹介
10　フォトニュース

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。JAグループ
JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい
JA大潟村

## あぐりプラザ トクトク情報

**★Friday SALE（金曜日特売）開催予定日**

3月15日㈮・4月12日㈮・4月19日㈮

**★ポイント３倍day開催予定日**

3月27日㈬

**★ポイント２倍day開催予定日**

3月20日㈬・3月30日㈯・4月10日㈬

**★３月のあぐり特売開催予定日**

3月21日㈭・22日㈮ の2日間

**★日曜特売開催予定日**

**レジにて全商品5%割引!!**

3月17日㈰・3月24日㈰
4月 7 日㈰・4月14日㈰

※当店ポイントカード提示のお客様に限ります。新規ポイント会員募集中!!（即日使用可能です。）
※一部除外品がございます。（テナント商品、雑誌、たばこ、市町村指定ゴミ袋 等）

### 当店よりお知らせ

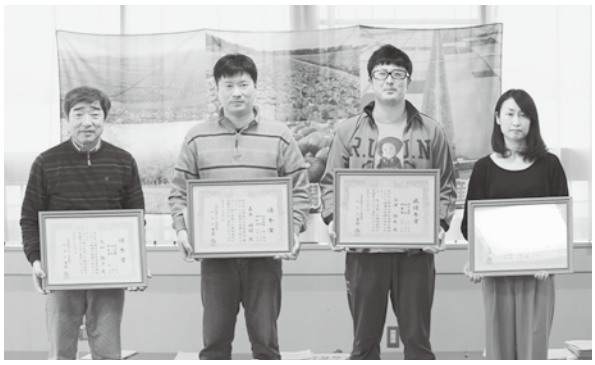
３月30日㈯は年度末棚卸業務に伴い、17:00にて閉店とさせていただきます。また、翌日の31日㈰は休業日とさせていただきます。皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

営業時間　午前９時～午後７時（日曜日も休まず営業しております）お問い合わせは生活課（45-2214）まで。

## ～特産かぼちゃ生産組合・優秀農家を表彰しました～

特産かぼちゃ生産組合は、３月１日に行われた総会後の実績検討会において、30年産くり大将かぼちゃの生産で優秀な成績を収めた方々を表彰しました。以下にご紹介いたします。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 最優秀賞（ハウス部門） | 谷口拓也 | 反収：2.27 t | 特選率：62.1% |
| 優秀賞（圃場部門） | 大山朋子 | 反収：1.91 t | 特選率：9.3% |
| 優秀賞（ハウス部門） | 森本好昭 | 反収：2.19 t | 特選率：25.3% |
| 敢闘賞（ハウス部門） | 岩井麻衣 | 反収：1.45 t | 特選率：60.3% |



写真左から、優秀賞：大山朋子さんの父・横山典臣さん、優秀賞：森本好昭さんの子・哲哉さん、最優秀賞：谷口拓也さん、敢闘賞・岩井麻衣さん

おめでとうございます！今後も大潟村のかぼちゃ生産振興のためにご尽力いただきますようお願いいたします。

※健康百科は休みます。

第416号

# 女性部「活動だより」

## ☆これからの行事予定

◎３月18日　水稲育苗・野菜栽培講習会
９時30分～ＪＡ会館２階　（２ポイント）

営農支援課・稲作の担当指導者から講習してもらいます。栽培技術や、資材の工夫なども伺えます。

野菜栽培講習会ではキャベツ、レタス類について講習を行いますが、たまねぎや他の野菜についても聞くことができます。多くの参加をよろしくお願いいたします。

## ★野菜栽培活動グループ員募集

野菜栽培の仕方を一緒に勉強しませんか？昨年はジャガイモ、人参、たまねぎ、ニンニク、サツマイモ、スイカ、大豆、大根など、一般に使われている野菜を栽培しました。

今年は加えて、新しく栽培してみたいものなどを取り入れたいと思っています。

興味のある方は、栢森慶子（090－2607－6911）か、事務局の生活課木村さんまでお問い合わせください。

野菜栽培活動グループで一緒に勉強しませんか

## ★活動報告と各種会議報告

### ◎楽しく軽スポーツ（２月７日）

私にもできそうな、ラクトレ体操を教えていただきました。テレビを見ながらできる体操や、寝ころがってできるものもありました。16名が健康館の床暖房の所にマットを敷いて行いました。終わったころには皆、うっすら汗をかいて体も軽くなっていました。

自分の体のケアのためによかったです。準備してくださった方々、ありがとうございました。

（佐藤光子記）

### ◎こめ油料理講習会（２月８日）

村民センターにて、築野食品工業㈱フードプランナー・栄養士の大塚尚子先生に、こめ油を使った料理を教えていただきました。店舗で見かけ気になっていたこめ油。食べるラー油目的での参加でした。

作り方はとても簡単。材料は全てあぐりプラザで手に入ります。常温で３カ月保存可能。ラー油を使った３品はどれもおいしかったのですが、予定になかったドレッシングが好評でした。

安全でおいしい。体にやさしくて片付けがラク。何より油くさくない。脳の65％は油脂でできているというお話もあり、毎日使う油の重要性を認識しました。子どものお弁当中心に、まずは１本使ってみます。

（岡田由美子記）

### ◎小学生のための豆腐作りサポート隊活動グループ（２月14日）

大潟小学校３年生の総合学習で、豆腐作りが行われました。女性部加工部の方を先頭に、部員がサポートに付きました。

子どもたちが豆から育てて収穫した黄大豆、青大豆をミキサーですりつぶし、鍋で煮る過程にみんな興味津々です。にがりとは何か、それはどこに売っているのか、などの質問が出ました。

出来上がったお豆腐は白、緑、茶、黒の４種類で、味覚に堪能しました。おからで出来たサラダは、おかわりがでるくらい好評でした。家庭で作るには各分量が微妙ですが、大潟村ならではのお豆腐作り、とても良い経験をしたのではないかと思います。

（田中郁子記）

特集

# 平成30年度 役員視察研修報告（ベトナム）

平成30年度の役員視察研修を1月27日～2月1日の日程で行い、役員10名、職員２名が視察しました。同行職員のレポートでご報告いたします。

## ★ ベトナム

南シナ海に沿って、南北にＳ字状に長く延びるベトナム
- 正式国名：ベトナム社会主義共和国
- 首都：ハノイ
- 人口：約9,500万人（平成27年時点）

### 1月28日(月) ベトナム国立農業大学

ベトナム国立農業大学で、人材開発提供センターのフェン社長とベトナム農業農村開発省海外局のグエン女史による日本への学生、労働者の派遣計画について意見交換を行った。

留学の条件としては、18歳から35歳までの犯罪経歴のない、高等学校レベル以上の学力を持つ者、農業農村開発省の計画に従う農業協同組合のメンバーを優先とし、日本語を話せる能力のある者。

日本での契約が終了した際には、ベトナムに帰国し、農業分野（ＪＡに勤める等）に長期間携わらなければならないとの事だった。

ベトナムに戻った人の中には、勉強したい、労働したい（稼ぎたい）と思っている人が多く、ぜひこのプロジェクトを成功させたいという、人材開発提供センターのフェン社長とベトナム農業農村開発省海外局のグエン女史の強い主張が感じられた。

その後、大学構内のハウスに案内され、水耕栽培のじゃがいも（種イモ）や、圃場を見学し、メコンデルタ流域のカントーへと移動した。

ベトナム農業農村開発省海外局のグエン女史（写真左から2人目）と人材開発提供センターのフェン社長（同3人目）

| 【当ＪＡからの質問】 | 【人材開発提供センターの回答】 |
|---|---|
| Ｑ１　日本のＪＡへの派遣については、どれくらい話が進んでいるのか？ | Ａ１　労働者に関しては、技術と知識を学ぶため７～36カ月くらい勉強してもらい、ベトナムのＪＡに戻って指導してもらう事となっている。すでに長野県知事とは覚書を交わしている。農村部との受け入れ態勢を樹立し15人程登録している。 |
| Ｑ２　日本のＪＡは、金融・共済・販売・自動車・農機・営農指導などの事業を行っているが… | Ａ２　ベトナムも大体同じような事を行っている。 |
| Ｑ３　１つのＪＡにはどれくらいの組合員がいるのか？ | Ａ３　大きいＪＡでは数千人、小さいＪＡでは数十人いる。 |
| Ｑ４　経営はどのような感じか？ | Ａ４　法律に従って活動を行っているが、やはりどうしても赤字経営のＪＡもある。約１万４千あるＪＡの中の60%は黒字、40%は赤字が出るところもあるが、上手に回っていないだけで色々な支援をしている。そこでプロジェクト参加者の知識を生かすために、このプロジェクトを成功させたいと思っている。 |

| 【人材開発提供センターからの質問】 | 【当ＪＡからの回答】 |
|---|---|
| Ｑ１　大潟村に派遣する際の要望はあるか？年中仕事はあるのか？１～３年は日本で勉強してもらいたいと思っているが。 | Ａ１　ＪＡの職員としては色々あるが、労働者となると冬は仕事がないので職員との交流ができればいいのではないか。 |
| Ｑ２　４月からは労働ビザが易しくなるので色々な所に派遣できたらいいと思っているが、それについてどのような考えを持っているか？ | Ａ２　１つの場所に留まって仕事をするのではなく、冬になったら九州の方に行くことができるとか、ＪＡ間同士で協力したらベストだと思う。北海道の畜産は年間通して労働者を欲しがっているようなことも聞いた。 |

### 1月29日(火) アンジメックス・キトク

アンジメックス・キトク社
- 設　立：1991年7月
- 従業員：90名（うち日本人6名）

朝から30℃を超えているかのようなメコンデルタ流域のカントー市。アンザン省ロンスエン市はホテルから1時間ほど北西にある。30年程前に木徳神糧はベトナムに進出し、ベトナム米（ジャポニカ米）の生産・製造・販売、米穀食品の輸入・販売を手掛けている。

アンジメックス・キトク栽培委託農家見学

始めに木徳神糧の佐貫氏に、会社の概要を説明して頂き栽培農家と信頼関係を構築しながら、毎年生産量を拡大しているとの説明を受けた。

現地の農家に種もみを提供し、無利子で1ヘクタール2万5，000円の貸付をし、収穫後に相殺して販売代金を支払っているとの事。農家はこの制度をとても喜んでいるという。三期作（100日で直播、収穫まで）出来、栽培数量は約15，000t、栽培農家は約500農家との事。

収穫された米は、生籾で集荷し、乾燥工場に運ばれ、水分15％の玄米に仕上げ、船で低温倉庫まで運び、精米し販売される。精米の設備は、日本の製品を使用していた。しかし、日本人を目当てに販売すると異物のクレームやら、品質についてのクレーム（どうしても直接乾燥なので臭いが出る）が多くなるので、長粒種に関してはフィリピン・インドネシア・中東・アフリカに輸出しているそうだ。

現地で営農指導をしている加藤氏は、野菜の味を忘れないために日本にたまに帰るそうだ。確かにあまりトマトやきゅうりには味がないように思えた。

| 【質　問】 | 【回　答】 |
|---|---|
| Q1　どんな害虫が出るのか？カメムシとか、イモチ対策は？ | A1　主にウンカ。日本とは出る虫が違うので、国の指導としては使用してはいけない肥料を指定している。20ヘクタールほど時季を見ながら試験をしている。 |
| Q2　米は主にどんな所へ販売されるのか？ | A2　ベトナムはほとんど外食なので、レストランに卸されるのが主流。 |
| Q3　雨季や乾季は大変なのでは？ | A3　以前は、雨季は田んぼが水浸しになるので種が撒けなかったり、排水がうまくいかずポンプで排水したりと苦労していたが、最近はダムが出来、堤防も出来たりとだいぶ改善された。乾季は肥料が増えるので、その指導を心掛けている。 |

## 1月30日（水）

## カントー大学農学部

**メコンデルタ地区の中心的な大学。農学部を含め15学部。**
**●教職員：約2，000人**
**●生徒数：通学・通信教育を含め約52，700人**
**ベトナムでは最先端の農業研究所を有する。**
**農学部は1968年に設立、2018年に50周年を迎えた。**

2月に春節を迎えるベトナムでは、この時期一週間前になるとほとんどの人が休暇を取り、故郷に帰省しているようで、閑散とした大学構内だった。

説明してくれたのは、バン農学部長。ベトナム在住の開発コンサルタントの佐々木氏の通訳のもと、大学の案内や地域状況など丁寧に説明して頂いた。

カントー大学にて

ベトナム第4の都市カントーは農業の割合が高く、生産された米の90％は輸出にまわる。三期作し、平均790万ヘクタール作付されるとの事。1ヘクタール当たり5・6t収穫される。

米の次に多い生産物はマンゴーやドラゴンフルーツなどの果物。野菜はキャベツ、人参、トマト、わさび（葉物）などを栽培している。

水産は、なまずの養殖が主で、沿岸部ではエビの養殖に力を入れている。気候の変動によって海から川に海水が逆流し、塩分濃度が上昇し、作物に影響が出るので、その指導もしているとの事。

じんわりと暑く良く晴れた大学の構内を案内されていると、床に小さな糞らしき物が。上を見上げると、コウモリがぶら下がっていた。ハウスの中には、試験用と思われるバケツ稲、白菜に似た？葉物も地植えされていた。

2020年には、大学の敷地内に日本の協力で新たな研究所が建設されるそうで、そこかしこに日本の凄さを感じられた場所だった（ただしエアコンはない）。

休みが明けると、どんなに活気にあふれた構内になるのか、見てみたいと思った。

| 【質　問】 | 【回　答】 |
|---|---|
| Q1　機械化はどれぐらい進んでいるのか？ | A1　コンバインなどの貸出、今は手作業だが、ドローンを使って農薬散布などのサービスをしていく企業が増えそうだ。 |
| Q2　バイオテクノロジーでコメの品種改良とか進んでいるのか？ | A2　北海道大学の力を借りて、塩分に強い品種改良が出来た。農薬の使用量の問題、昆虫のフェロモンを利用して害虫駆除するなど、色々進んでいる。 |
| Q3　地球の温暖化の影響は？ | A3　ドローンを使った情報利用や、乾季時の構想に取り組んでいる。 |

## 視察研修を終えて

訪越した1月下旬は、1週間後に春節を迎える準備のため、とても賑やかであった。テレビでよく見るたくさんのバイク。バイクの海をバスや車が危ない！とクラクションを鳴り響かせるその光景は、首都ハノイだけでなく、比較的ゆったりとした性格の人が多いと聞いていた南部のカントーでも見受けられた。

空港から市街地へ向かう高速道路、世界遺産登録されたハロン湾周辺の新空港は、すべて日本の援助によって建設されたものだという。ベトナム国は、さらにたくさんの観光客を呼び込もうと、パワー全開の国である。そこに日本で学んだ知識・技術が加わると、近年にはどんなに発展をとげることになるのだろう。

金融課
北嶋里江子記

コメ記者 熊野のコラム

※このコーナーは隔月で掲載致します。

# 第２回　コメの価格変動はどう需給に影響を与えるのか？

熊野（くまの）　孝文（たかふみ）　1954年鹿児島県生まれ。米穀新聞社記者、30年以上にわたりコメの流通現場を中心に取材。

年が明けて１、２月はコメ生産者の会合が集中する時期で、そこで取材したり、講演したりする機会があります。講演後に質疑応答の時間が取られますが、答えるのにかなり難しい質問もあります。「どこの国の米がＳＢＳで輸入され、どこで使われているのか教えて欲しい」といった質問はまだしも「円安誘導策をどう考えるのか」といった質問までありました。参加されるコメ生産者の皆さんも規模が拡大、競争相手の外国産米の動向や肥料等が値上がりしているので為替の問題についても関心が高まりこうした質問も出るのだろうと思い、そうしたことまで知識を身につけなければならないと反省した次第です。

為替と言えば通貨ですが、農業に使う燃料や肥料等ほとんど輸入に頼っている日本にとっては円安に振れるとその分末端価格の値上がりの要素になりますので、生産者にとってはありがたくないことだと思います。その一方で、ＳＢＳで輸入される外国産米は円高になるとその分安く輸入できるので、日本国内での外国産米の競争力が増すという面もあります。為替の変動にはこうした２面性が付いて回ります。良く知られていることの一つに国際的な原油価格の相場変動と穀物相場の連動性が上げられます。原油価格が上昇すると同じような上昇曲線を描いて穀物相場も値上がりし、その上下運動は見事にパラレルになっています。コメ（国産米）は基本的に国内で自給されているものですから、他の商品との連動性はないだろうと著者自身も思っていました。ところが大手証券会社がコメを原資とした新しいリンク債を販売することになり、会社がホームページにアップした新潟コシの先物価格と株の日経平均の値動きを示したチャートを見た時にはビックリしました。なんと新潟コシの先物価格の値動きと日経平均が連動していたのです。まったくのパラレルと言うわけではありませんが、同じような曲線を描いているのには本当に驚きました。株価が上がればそれだけ景気が良くなり、少し割高な新潟コシヒカリも売れるという解釈も出来ないわけではありませんが、物の価格は様々な要素が絡み合って形成されるものであり、もっと複雑な要素でこうした値動きになって表れているのだと思います。価格の変動はその商品の需給にも影響を与えることは言うまでもありません。

農水省はコメの指針を決める食糧部会で「30年産米は前年産に比べ60㌔当たり200円価格が上昇するので需要量が１万㌧減る」という見通しを示しました。これまでコメは価格弾力性がないと散々言われてきましたが、こうした新解釈が出てきました。大変興味深い解釈なので、早速これを作成した農水省の農産企画課に出向いて、どのような数式を用いたのか聞いてみました。その答えは「食糧部会の座長（東大の教授）ぐらいしか分からない高度な数式」だそうで、具体的な数式は教えてもらえませんでした。そう答えた課長自身も分からないと言っていたくらいですから著者が見ても分からないと思います。しかし、コメ政策を専門に研究している学者先生やそれに関心があるエコノミストは沢山いるのですから、そうした人たちの研究材料のためにも数式は公表すべきだと思います。何よりコメの価格変動が需給にどのような影響を与えるかはコメの生産者自身が最も知りたいはずです。せめて毎月公表しているマンスリーリポートにその月の相対価格の上下動がどのように需給に影響を与えたかぐらいは示して欲しいものです。

年収別コメ支出金額

| 年　収 | コメ支出 | 比率% | 世帯主の平均年齢 | 世帯人数 |
|---|---|---|---|---|
| 200万円未満 | 20,128 | 1.34 | 71.4 | 2.26 |
| 200~250万円 | 22,304 | 0.99 | 68.5 | 2.44 |
| 250~300万円 | 24,172 | 0.88 | 69.7 | 2.42 |
| 300~350万円 | 25,040 | 0.77 | 68.4 | 2.54 |
| 350~400万円 | 24,327 | 0.65 | 66.3 | 2.60 |
| 400~450万円 | 23,805 | 0.56 | 61.5 | 2.81 |
| 450~500万円 | 23,606 | 0.50 | 59.0 | 2.93 |
| 500~550万円 | 24,700 | 0.47 | 56.0 | 3.04 |
| 550~600万円 | 22,239 | 0.39 | 52.8 | 3.29 |
| 1250~1500万円 | 25,536 | 0.19 | 54.2 | 3.37 |
| 1500万円以上 | 23,527 | 0.12 | 57.9 | 3.45 |
| 平　均 | 23,681 | 0.43 | 59.7 | 2.98 |

コメの価格と消費の関係を示したものにはもっとリアルなものがあります。

左表は総務省の家計調査をもとに年収別のコメ支出金額を示したものです。この表を作成したのは中食業界団体で組織される国産米需要推進団体協議会ですが、この団体は会長談話として「３年連続の米価高騰は低所得者にも『コメ離れ』を起こした。日本の平均勤労者の年間所得は300万円強であるが、総務省の統計によると低所得者層（200万円以下）のコメ購入量が前者よりも20％も少ないのはコメからパン、麺類に消費動向が変わったからと言える。将来のコメ消費拡大のためにも低所得者層向けの供給をすべきである。以前の自主流通米の発足時には『標準価格米』の制度があった」と述べています。

この組織の顧問は自らコメとパスタを購入し１食当たりの原価を計算したところパスタはコメの３分の１であったと言っています。

本来、国内にあるべきコメの需要が小麦粉製品に奪われるということは、大変大きな問題だと思います。

〈つづく〉

# 営農だより

※このコーナーは隔月で掲載致します。

園芸作物の栽培に取り組む大潟村の生産者を紹介していきます。

## 第５回は「チューリップ」の生産者です。

**細川　忠廉（ただやす）さん（44）、友里江さん（33歳）夫妻**

家族構成：夫妻と父、母の４人
水稲14.6ha、トルコギキョウ９a（18,000本）、メロン4.7a、チューリップ2.6a（30,000本）、その他野菜
花き栽培部会O.F.S（大潟村フラワーグローイングセクション）会員

### 栽培を始めたきっかけは

（忠廉さん）２００７年、ＪＡからチューリップの球根が大量に余っていると聞き、ちょうど園芸団地が配分されたタイミングだったため、父と共に栽培に挑戦することにしました。

ＪＡを通して、ほとんど東京の市場に出荷しています。

### 球根の調達方法は

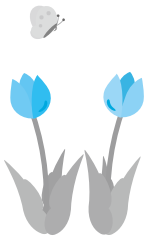
７～８割をオランダから輸入し、残りは新潟から調達しています。この冬は約３０、０００球植え付けました。

### 栽培しての感想は

（忠廉さん）好天で一気に花が咲きはじめ、選別・箱詰めが追い付かずに、ロスが出てしまうこともありましたが、２年前に妻と結婚して作業効率が一気に上がりました。チューリップ栽培は、後継者がいるなど、家族が多い方がおすすめです。ただ、燃油価格の高止まりは正直きついです。

### 栽培で気を付けている点は

湿度が高いと灰色かび病が発生してしまうため、１日１回ハウスを開け閉めして換気を行っています。また、チューリップは根が弱いため、土壌のＥＣ値が上がらないようこまめな潅水を心掛けています。



### チューリップ栽培の年間スケジュール

| 11月 | | 12月 | | 1月 | | 2月 | 3月 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 栽培床作り前の潅水 | 栽培床作り・肥料散布 | 毎日の潅水 | | | 収　穫 | | |
| | | | 植え付け・消毒 | | | 球根カット・水揚げ | | |
| | | 球根の皮取り | | | | 選別・箱詰め・出荷 | | |

### ～チューリップ栽培を考えている農家の方々へひとこと～

（友里江さん）チューリップは1,000以上の品種があり、色や咲き方、名前などが多様です。カタログを見ていると飽きないし、球根を選ぶのは楽しいですよ。まずは趣味でチューリップ栽培を楽しんでもらってから、本格的な栽培に挑戦しませんか。一緒に東北一のチューリップ産地を盛り上げていきましょう。

A-COOP 安心と信頼のくらしの商品

組合員のみなさまへ

全農 JA | JA全農グループ　製造者 ハラダ製茶株式会社

エーコープ銘茶は、まろやかな旨味を引き出す
深蒸製法のお茶とさわやかな香りを生かす
伝統製法のお茶を、熟達した技術でブレンドしています。
茶葉はすこし細かくなりますが、
この細かな茶葉こそ旨味の素です。

この包装は、光・水・空気を通しません。
しかも真空後、窒素ガスを充填していますので、開封されるまで新茶の風味を保てます。

**一口メモ　開封後の保管**

開封後は、茶葉にとって大敵の高温多湿を避けるため、冷暗所に保存の上、早めにお召し上がり下さい。また、夏場に1ヶ月以上保管する場合は、茶筒や茶袋をビニール袋に入れ冷蔵庫に保管することをおすすめします。

# 65th エーコープ銘茶65周年 新茶キャンペーン

## 対象期間内にエーコープ茶を購入した方の中から 抽選でプレゼント！

**A賞 5万円相当**　2kg以上購入した方　10名

①リンベル カタログギフト「ソディアック＆ヘリオスコース」
②Ntour 旅行券（農協観光旅行ギフト券）
③農協全国商品券（レインボー商品券）
←このマークのある店舗で使えます。

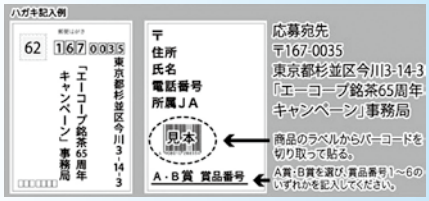
**B賞 4千円相当**　1kg以上購入した方　55名

④飛騨牛コロッケセット（34個入）
⑤HARIO社製 ティードリッパーラルゴ35 サーバーセット
⑥農協全国商品券（レインボー商品券）
←このマークのある店舗で使えます。

※写真はイメージ

※A賞・B賞どちらか3品の中から、希望賞品を1品選択してください。

**対象期間**：2019年4月～6月
**対象商品**：エーコープ茶　全銘柄
**応募方法**：商品の外装ラベルに印字されたバーコード部分を切り取り、郵便ハガキにしっかりとテープなどで貼り付け（※コピー不可）、郵便番号・住所・氏名・電話番号・所属ＪＡ・希望賞品を明記の上、ポストに投函するか最寄のＪＡまで持参してください。なお、ハガキ１枚につき１口のご応募とさせていただきます。




**応募締切**　2019年7月31日（水）消印有効

**当選発表**：当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。賞品の発送は2019年９月発送を予定しております。

## 『エーコープ銘茶』ってどんなお茶？

JAグループが半世紀にわたって育んできた「美味・安心・お買い得」自慢の緑茶ブランドです。

### おいしい理由

**成分充実した生葉**
八十八夜前後に摘んだ若く軟らかい新芽を使っています。

**伝統と熟達の技術**
まろやかな旨味を引き出す深蒸製法のお茶と、さわやかな香りを生かす伝統製法のお茶を熟達した技でブレンドします。

**新鮮な真空パック**
エーコープ茶は、真空・窒素ガス置換包装により、組合員・利用者の皆さんがお宅で開封されるまで、新鮮さを保ちます。

### お買い得の理由

**結集メリット発揮**
組合員・利用者の皆さんのJAへの結集によって大量に取扱われているブランドです。

**製造コストの削減**
最先端のコンピューター・システムや高性能ロボットを採用し、大幅な省力化によるコスト削減を実現しました。

**流通コストの削減**
JAグループとメーカーの努力により、物流と商流の合理化をはかり、流通コストを大幅に削減しました。

### 安心の理由

**残留農薬定期検査**
定期的に残留農薬・添加物の検査を実施し、安全性の確保と自然な風味の保持に努めています。

**国際品質保証モデル**
ISO9001の認証を取得し、全工場でより完璧な品質管理を目指しています。

**トレーサビリティ**
茶畑から仕上げ茶までの生産履歴の追跡が可能です。

**GAPへの取組**　※GAPとは安全な農作物の栽培を行なうための適正な基準です。
自社農場・契約農場においてGAP認証取得し、食品安全や環境に配慮した農場で育った茶を原料として使用する取組みを進めています。

### 夏は冷茶がおすすめ!!

1. 約1ℓの冷茶ポットに10g（大さじ2杯）の茶葉を入れる
2. 水1ℓを入れかき回す
3. 冷蔵庫で冷やす（約1時間）
4. 茶こしを使ってコップに注ぐ（茶こし付きの冷茶ポットが便利）
5. 2煎目まで美味しく飲めます 10gの茶葉で2ℓの冷茶がつくれます

**ポイント**
冷水で入れる場合、茶葉は入れっぱなしで大丈夫、苦くなりません。2日間程はそのまま利用できます。

### 新商品

紫鳳ティーバッグ 100g(2g×50袋)
プレミアム紫鳳 1kg(167g×6本)

※写真はイメージです

全農 JA | JA全農グループ　製造者 ハラダ製茶株式会社

## Information

### 「労災保険」についての大切なお知らせ
# 農業従事者の業務遂行性の拡大について

これまで、特定農作業従事者及び指定農業機械作業従事者の出荷作業及び販売作業については、業務災害として認められていませんでしたが、平成30年４月１日よりフォークリフトを使用した農産物の出荷、販売のための積み降ろし作業、トラック等での出荷作業、当該出荷作業後に行われる販売作業が「直接附帯する行為」に含まれるものとして、業務遂行性が認められることとなりました。

お問い合わせは金融課（45−3018）労災担当まで

## 青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課(TEL：45−3033)までご連絡ください！

**●活動報告**

２月３日 ふるさとまつり
２月22日 定例総会（新年会、役員引き継ぎ）

**●活動予定**

３月の活動予定はありません。

## 職　員　人　事

**異　動**　職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

**３月１日付**

| 氏　名 | 新　任 | 旧　任 |
|---|---|---|
| 杉本　公三 | 監査課課長<br>監査係係長事務取扱い | 総務課課長 |
| 藤田　　徹 | 総務課課長 | 監査課課長<br>監査係係長事務取扱い |

## 臨時職員のご紹介

これから皆様のお世話になります。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

給油所　安藤　　工

## 理事会報告

２月27日開催

**報告事項**
- 業務報告（１月末事業実績等）
- コンプライアンス委員会報告について
- 安全衛生委員会報告について
- 自動車検査場建設委員会報告について
- たまねぎ乾燥・貯蔵・調製施設建設委員会報告について
- 農家経営改善対策委員会報告について

**議　案**

第73号　平成31年度 内部監査計画について
第74号　マネーローンダリング等への対応に関する規則の制定について
第75号　反社会的勢力等への対応に関する基本方針の一部改正について
第76号　反社会的勢力等への対応に関する規則の一部改正について
第77号　購買事業利用高に対する還元について
第78号　組合員研修会並びに座談会の開催について
第79号　貸付金について
第80号　当組合における取引のリスク評価書の制定について

### 五城目警察署からのおしらせ
# 雪解け時の交通事故防止

**路面凍結！日陰や橋の上は要注意**

**★スピードを抑えた運転を！★**

この時期は雪解けが進み、道路が乾燥したり見通しが良くなったりすることで、ついスピードを出しがちです。スピードを抑えて運転しましょう。

**★路面凍結に注意！★**

日中は乾燥している道路でも、路肩に寄せられた雪が解けて、夕方から早朝にかけて凍結するおそれがあります。
朝夕などの気温が下がる時間帯やトンネル、橋の上、日陰になっているところでは凍結しやすいので十分気を付けましょう。

**★思いやり運転を！★**

雪解けとともに、歩行者や自転車の動きが活発になります。お互いに思いやりの気持ちを持って安全に通行しましょう。

五城目警察署　TEL 018−852−4100

## ＪＡ大潟村の概況　31年２月末現在

貯　金…298億2,146万円　　正組合員数……1,074名
貸出金…　78億6,025万円　　准組合員数……　　40名
出資金…　　9億4,015万円

## 親身になって相談に乗ります
# 年金無料相談会

金融課では2月7日、年金の受給を間近に控えた方や、現在受給中の年金に疑問がある方を対象に、個別の無料相談会を開きました。

相談会は、複雑で面倒な年金の手続きをお手伝いし、疑問や不安を解消してもらおうと、農閑期のこの時期に毎年行っています。

年金専門の社会保険労務士が一人一人と面談し疑問に答える形になっているため、参加者からは「色々とアドバイスをもらえて満足した」、「説明が分かりやすかった。またお願いしたい」など毎回好評をいただいています。

今回は10名の参加者が年金手帳や年金定期便などを片手に訪れ、講師とじっくり相談しながら理解を深めていました。

年金専門の社会保険労務士が皆様の疑問を解決します

## 鮮やかなチューリップの祭典
# 「ポルダーリップウェーブ」

花き栽培部会O．F．S（大潟村フラワーグローイングセクション）は2月15～17日、「ポルダーリップウェーブ2019」を開催しました。

「ポルダーリップ」は、村産チューリップの愛称で、多品種栽培が特徴です。この催しは今年で16回目です。会場の干拓博物館には、会員が育てた切り花をはじめ、生け花や押し花など、52品種3200本が展示されました。

会場には他にも、押し花や生け花の体験コーナーや干拓博物館が企画した撮影コーナーなどがあり、今年の来場者数は昨年を大きく上回る3374人となりました。

また、生産者と消費者の交流の場となっている「栽培ハウス見学ツアー」も好評で、参加者は普段見ることのない栽培の様子を興味深く見学しました。

新品種や人気品種が並ぶ切り花展示コーナー

チューリップ生け花作品展示コーナー

チューリップ押し花作品展示コーナー

栽培ハウス見学ツアーの様子。写真中央は生産者の伊藤由紀夫さん

栽培ハウス見学ツアーの参加者にミニチューリップをプレゼント

アンケート当選者にチューリップの花束をプレゼント

幼児・小学生対象の生け花体験コーナー

干拓博物館企画の撮影コーナー


〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1-5　TEL 0185-45-2211㈹　FAX 0185-45-2273
インターネットアドレス http://www.ja-ogata.or.jp/　組合長ブログ http://blog.ja-ogata.or.jp/
発行／大潟村農業協同組合　印刷：㈱八郎潟印刷